

二宮町立山西小学校
学校便り「ゆずり葉」
第105号
山西小学校 72-3777

○卒業生七十二名、立派に巣立つ

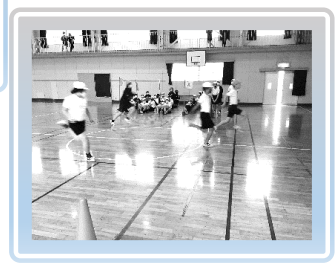
三月二十三日(火)、七十二名の卒業生が巣立っていきました。

卒業生が、六年としてスタートしたのは六月でした。感染予防を念頭に置きながら、さまざまな制限の中で、学校生活を送ることとなりました。しかしながら、子どもたちは大きく成長していきました。三学期に、六年生が「三運動会」を行いました。



「玉入れ」

← 一年生時の再現



「ダルマ運び」

→ 二年生時の再現



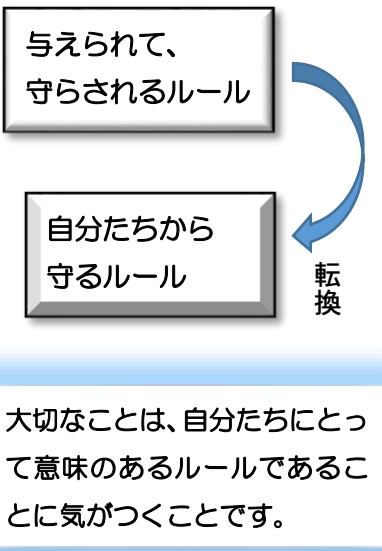
「徒競走」 →

種目を決めるところから当日の司会進行も子どもたちが主体となって行いました。勝っても負けても笑顔の絶えないミニ運動会でした。

総合的な学習の時間で、一組は「山西小ポイ捨てO(ゼロ)プロジェクト」、二組は「なくそう逆走プロジェクト」に取り組みました。放課後、遊びに来ていた子どもたちが帰った後、お菓子のゴミが学校の敷地内に落ちていました。廊下では、右側通行を守らないために、ぶつかってしまうことがありました。毎日のように先生たちの「右側を歩きましょう。」の声が響き渡っていました。

六年生は、この問題に注目し、タブレットを活用してその原因と対策をまとめ、全校児童に対して啓発を試みました。

このことには大きな意味があります。



今年度は、「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざしてきました。ほぼ全員の手が挙がる場面がありました。全員が授業に集中している証拠であり、**お互いに考えを聴いたり伝えたりができる**

クラスになりました。国語の学習の学級討論会では、「夏休みに遊ぶなら、山がよいか海がよいか」をそれぞれの立場で、より説得力のある理由を元に話し合いました。これからも、お互いの考えを伝え合う機会がありますが、感情的にならずに話し合うことを学びました。

二月二十六日(金)、「**ありがとうの6年生集会**」が行われました。今年は、各学年が、六年生に向けてありがとうの気持ちを伝える歌や寸劇で映像を作成し、各教室で視聴しました。六年生からは、上記の二つのプロジェクトの啓発動画と歌がメッセージとして流されました。



手前は5年生、窓の向こうは6年生



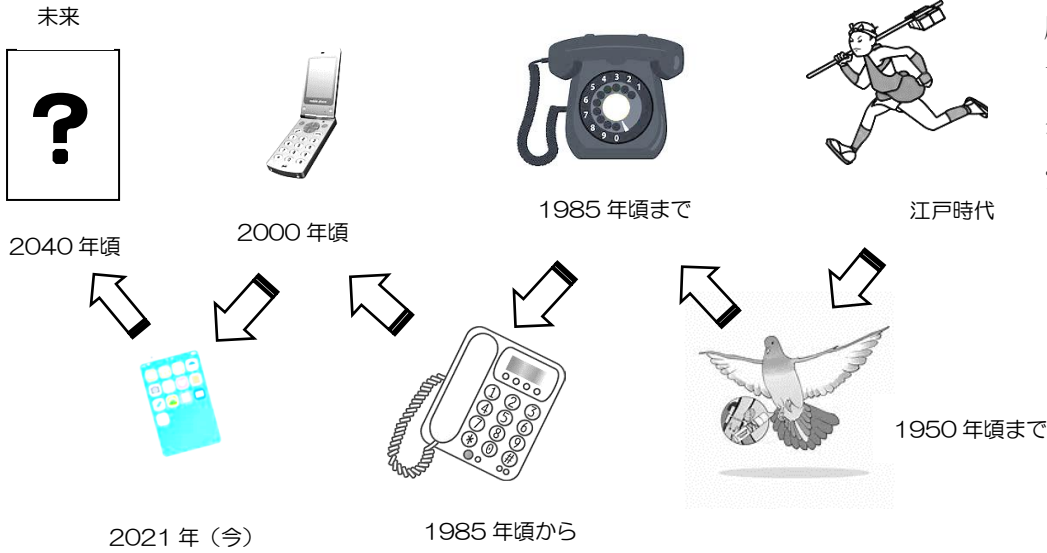
手前は6年生、窓の向こうは2・4・5年生

この会が終わったときのことです。校舎を隔てて、6年生と下級生が窓越しに手を振り合い、「ありがとう。」の声が響き渡りました。そして、6年生全員が全クラスにお礼のあいさつをして回りまわりました。まるでドラマを観ているようでした。

子どもたち同士の「**心のディスタンス**」はしっかりと縮まっています。(ホームページにも記載)

○未知の未来を生きる子どもたち

「スマホ」＝スマートフォンです。今では、なくてはならない通信手段です。ざっくりとですが、歴史を見てみましょう。



20年後の2040年頃には、どのようなものが当たり前になっているのでしょうか。?

ここ最近では、10〜20年で物は進化しているのですから、私たちの身の回りの物や生活のシステムもどんどん変化していくことでしょう。そのような、未知の未来で、物と上手に付き合い、人と関わり、環境に適応しながら生活していくのは正にこの子たちなのです。そのような世の中で、**困ることなく、自分らしく生きていくための力を身に付ける**ために、小学校6年間で基礎基本を学びました。中学校で、もう一つ高いレベルの学びを経て、自分の力で道を切り拓ける人になってほしいものです。



卒業式・別れの歌「旅立ちの日に」

卒業証書を受け取った七十二名は、新たな希望を抱き中学校へと進みます。その晴れやかな姿に、希望と自信が満ち溢れています。職員一同、安堵の気持ちでいっぱい

いでした。ご来賓や地域の方々をお招きできなかったことが残念でありませんが、**みなさまのたくさんのおかげさまで**立派に成長し、巣立っていきました。本当にありがとうございました。

○こんな時こそ、笑って過すときよ!

「笑わない赤ちゃん」という言葉を聞いたことがあります。赤ちゃんは、抱っこされたときに、「かわいいでちゅねえ」と親が笑ったときに、そのぬくもりを感じ、親の笑う顔を見てニコツとするのです。すなわち、**笑う方を真似ている**のです。そこで笑う方を覚えると同時に、**親の愛を感じ取る**のです。しかし、今はマスクをしているので、赤ちゃんは親の表情が分からないのです。笑っているのか困っているのか分からないのです。

私たち教職員も、マスクを外すことがなかなかできませんが、**笑顔子どもたちに届けて**、子どもたちにも笑って過ごすことを教えたいです。

とつても**お行儀の良い一年生**、授業で教え合いができています。**元気で明るい二年生**、みんなが楽しい気持ちになります。**仲良く遊ぶ三年生**、気持ちのよい子どもたちです。**友だちの気持ちがかかる優しい四年生**、みんなの気持ちが笑顔を呼び込みます。**正しいことをしっかり学ぶ五年生**、仲間を大切に、互いに高め合う雰囲気に山西小学校の輝く将来が期待できます。

令和二年度は、コロナ禍での教育活動でした。今後も、感染対策を継続しながらではありますが、保護者や地域の方々とも心を繋ぎ、山西小学校すべての子どもたちに**無限の愛を注いで**いきたいと考えています。